

特定盛土等に関する工事の変更届出書 記入例

様式第二十一

特定盛土等に関する工事の変更届出書

令和〇年〇月〇日

佐賀県知事 殿

届出者 住所 〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号
氏名 株式会社〇〇建設 代表取締役〇〇

宅地造成及び特定盛土等規制法第28条第1項の規定により、下記の工事の変更について届け出ます。

記

1	工事主住所氏名 (法人役員住所氏名)	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 株式会社〇〇建設 (〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 代表取締役〇〇)			
2	設計者住所氏名	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 株式会社〇〇設計 〇〇			
3	工事施行者住所氏名	〇〇県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 株式会社〇〇建設 代表取締役〇〇			
4	土地の所在地及び地番 (代表地点の緯度経度)	佐賀県〇〇市〇〇町〇丁目〇番地〇号 (緯度: 〇〇度〇〇分〇〇.〇秒、 経度: 〇〇度〇〇分〇〇.〇秒)			
5	土地の面積	2,500.0 平方メートル			
6	工事着手前の土地利用状況	農地			
7	工事完了後の土地利用	宅地			
8	盛土のタイプ	平地盛土 <u>腹付け盛土</u> 谷埋め盛土			
9	土地の地形	溪流等への該当 <u>有</u> 無			
10	イ 盛土又は切土の高さ	3.0 メートル			
	ロ 盛土又は切土をする土地の面積	1,500 平方メートル			
	ハ 盛土又は切土の土量	盛土	350 立方メートル		
		切土	10.5 立方メートル		
ニ 擁壁	番号	構造	高さ	延長	
	1	RC	4.0メートル	9.0メートル	
ホ 崖面崩壊防止施設	番号	種類	高さ	延長	
			メートル	メートル	
ヘ 排水施設	番号	種類	内法寸法	延長	
	1	U字型側溝	30センチメートル	30メートル	
ト	崖面の保護の方法	擁壁(コンクリート造)			
チ	崖面以外の地表面の保護の方法	崖の反対方向に排水勾配を設定			
リ	工事中の危害防止のための措置	・工事中は仮囲いを設ける ・工事車両について交通誘導員を配置			
ヌ	その他の措置	なし			
ル	工事着手予定年月日	令和〇年〇月〇日			
ロ	工事完了予定年月日	令和〇年〇月〇日			
ワ	工程の概要	〇月仮設工 〇月擁壁工 〇月盛土工			

<届出者住所氏名>
個人の場合は住所・氏名を記載
法人の場合は所在地、法人名及び代表者名を記載

<工事主住所氏名>
個人の場合は住所・氏名を記載
法人の場合は株式会社における取締役など、法人の業務を執行する者及び事業について決定権を持つ者の住所・氏名をすべて記載

<設計者住所氏名>
個人の場合は住所・氏名を記載
法人の場合は所在地、法人名及び設計者氏名を記載

<工事施行者住所氏名>
個人の場合は住所・氏名
法人の場合は所在地、法人名及び代表者名を記載
未定のときは、「届出後決定予定」と記載後、後日、工事着手前に書面で提出(任意様式)

<土地の所在地及び地番>
届出地内のすべての地番を記入、入らない場合は別紙で提出
【緯度・経度】地理院地図(電子国土WEB)等で座標を確認
(世界測地系60進法で少数点以下第1位まで記載)

<土地の面積>~<工事の概要>
変更後の項目に修正

<その他必要な事項>
他法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記載

<変更の理由>
工事計画の変更の理由を記載

- 注意
- 届出者、1欄の工事主、2欄の設計者又は3欄の工事施行者が法人であるときは、氏名は、当該法人の名称及び代表者の氏名を記入してください。
 - 1欄の工事主が法人であるときは、工事主住所氏名のほか、当該法人の役員住所氏名を記入してください。
 - 3欄は、未定のときは、後で定まってから工事着手前に届け出てください。
 - 4欄は、代表地点の緯度及び経度を世界測地系に従って測量し、小数点以下第一位まで記入してください。
 - 8欄は、該当する盛土のタイプに〇印を付けてください(複数選択可)。
 - 9欄は、溪流等(令第7条第2項第2号に規定する土地をいう。)への該当の有無のいずれかに〇印を付けてください。
 - 11欄は、特定盛土等に関する工事を施行することについて他の法令による許可、認可等を要する場合においてのみ、その許可、認可等の手続の状況を記入してください。

11 その他必要な事項 農地転用許可、道路占用許可

12 変更の理由 設計変更に係る盛土面積の増